

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ビバーチェ		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 15日		2026年 3月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22人	(回答者数) 9人
○従業者評価実施期間	2026年 3月 15日		2026年 3月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者のニーズに沿った利用時間や曜日などを提供している。 急な保護者の用事などにも対応できるよう人員を配置している	祝日も開所し保護者のニーズに沿うよう対応している 日曜日の利用を希望される場合に日中一時につなげて対応している	年末年始の利用を希望しているご家庭があるのでご要望に沿えるように、他の事業(日中一時や短期入所)などの利用なども提案しつつ対応していく
2	長期休みなどで一日利用する日には子どもたちが飽きないようプログラムを組み楽しく過ごせるよう工夫している	夏休みのプールやサマーキャンプなどたくさん子どもたちに参加してもらえようその都度告知し様々な体験ができるよう計画している また、行事後のミーティングで継続することや変更することを話し合いにつなげていく	季節の行事などのほかにも子どもたちと一緒に作り上げる行事を企画していき、保護者も一緒に参加し楽しんでもらえるプログラムを計画していく
3	子どもたちの支援に関して職員間で支援計画を共有し、問題があった時はミーティングで問題解決に向けて全員で取り組んでいる 保護者に対しても送迎時にその日の様子などを書面と口頭で伝えている	子どもたちひとりに目を配り普段と様子が違う時などは複数の職員で対応している 個室でひとりで過ごしている場合には過度に関わらないよう配慮しつつ様子を見ている	施設の透明化を目指し保護者の普段の見学や一緒に参加できる行事を充実させていく モニタリングにも十分な時間を取り保護者との信頼関係を築いていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の放課後児童クラブや児童館などとの交流がなく事業所だけの活動と閉ざされている 地域に開かれた事業所になっていない	放デイの利用者以外が施設に来ることがなく情報の発信も十分ではない ホームページでの発信やSNSの活用も検討する	夏休みに地域の小学校のプール開放に参加し地域の子どもたちとの交流を図っていく また地域の行事などにも参加して行きたいと考える
2	家族に対する家庭支援(ペアレントトレーニング等)や家族も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていない	ご希望があった際に個別で面談などを行っていますがペアレントトレーニングとしてのプログラムは実施していないため情報提供の機会が少ない	個別面談などは引き続きご要望があれば実施していき、ペアレントトレーニングは保護者の要望を聞きつつ実施に向けてトレーニングの内容などを検討していく
3	災害時の対応についての周知が十分に行われていない 災害時の避難先や保護者との連絡手段の確保が行われていない	災害時のマニュアルなどが保護者に配布されておらず周知できていない	災害時のマニュアル以外にも感染症対策や事故防止などの各マニュアルなどを入口の見やすい場所に提示し希望があれば配布する